



## 2024年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月10日  
上場取引所 東

上場会社名 ショーボンドホールディングス株式会社  
コード番号 1414 URL <https://www.sho-bondhd.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岸本 達也  
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 山田 正嗣 TEL 03-6892-7101  
四半期報告書提出予定日 2024年5月13日  
配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年6月期第3四半期の連結業績（2023年7月1日～2024年3月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期第3四半期	64,779	6.6	15,723	13.7	16,220	14.9	11,328	14.6
2023年6月期第3四半期	60,788	△1.7	13,828	△1.4	14,110	△0.2	9,888	0.9

(注) 包括利益 2024年6月期第3四半期 12,299百万円 (24.6%) 2023年6月期第3四半期 9,868百万円 (△1.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年6月期第3四半期	216.32	—
2023年6月期第3四半期	186.50	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年6月期第3四半期	124,807	102,578	81.2
2023年6月期	122,280	98,076	80.2

(参考) 自己資本 2024年6月期第3四半期 101,339百万円 2023年6月期 98,016百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年6月期	—	52.00	—	75.00	127.00
2024年6月期	—	55.00	—	—	—
2024年6月期（予想）	—	—	—	78.00	133.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

配当予想については、本日（2024年5月10日）公表の「通期連結業績予想の修正および期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご覧ください。

### 3. 2024年6月期の連結業績予想（2023年7月1日～2024年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	86,200	2.7	19,400	7.0	20,100	7.8	13,900	7.9	265.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

業績予想については、本日（2024年5月10日）公表の「通期連結業績予想の修正および期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年6月期3Q	56,745,180株	2023年6月期	56,745,180株
② 期末自己株式数	2024年6月期3Q	4,477,603株	2023年6月期	4,116,264株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年6月期3Q	52,368,067株	2023年6月期3Q	53,019,160株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいており、実際の業績は、様々な要素により記載の予想数値とは異なる結果となる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料は当社ウェブサイトにて同日に掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する説明 .....	2
(2) 連結財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2023年7月1日～2024年3月31日）における当社グループの連結業績につきましては、受注高はNEXCO東日本を中心に10億円以上の大型工事を第3四半期累計で16件受注したほか、国および地方自治体においても、前年を大きく上回る工事受注を獲得したことにより、前年同期比23,702百万円増加（39.8%増）の83,284百万円となりました。

売上高は、前年同期比3,990百万円増加（6.6%増）の64,779百万円となりました。

工事売上高は豊富な手持ち工事を有するNEXCO東日本からの完成工事高が増加したことに加え、国、地方自治体からの完成工事高も増加したことにより、前年同期比3,813百万円増加（7.0%増）の57,977百万円となりました。

工事材料売上高は前年同期比176百万円増加（2.7%増）の6,801百万円となりました。

受注残高は第3四半期の受注好調を受けて第2四半期末残高から大幅に増加し、前年同期比13,733百万円増加（17.4%増）の92,828百万円となりました。

このうち高速道路会社の金額は72,315百万円（受注残高に占める割合は77.9%）となっており、複数年にわたり工事売上に寄与する長期大型工事は着実に増加しております。

利益につきましては、売上高の増加に加え高速道路会社の大型工事における設計変更の獲得等により売上総利益が増加した結果、営業利益は前年同期比1,894百万円増加（13.7%増）の15,723百万円となりました。経常利益は昨年7月に出資した米国の持分法適用関連会社の持分法による投資利益を計上したこと等により前年同期比2,109百万円増加（14.9%増）の16,220百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比1,440百万円増加（14.6%増）の11,328百万円となりました。

各セグメントにおける受注実績、売上実績、及び受注残高は次のとおりです。（各実績は外部顧客に対するものを記載しています。）

受注実績

（単位：百万円）

区分	前第3四半期連結累計期間 （自 2022年7月1日 至 2023年3月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2023年7月1日 至 2024年3月31日）
国内建設	56,783	80,226（ 41.3%）
その他	2,798	3,057（ 9.3%）
合計	59,582	83,284（ 39.8%）

（注）表中の百分率は、対前年同期増減率

売上実績

（単位：百万円）

区分	前第3四半期連結累計期間 （自 2022年7月1日 至 2023年3月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2023年7月1日 至 2024年3月31日）
国内建設	57,990	61,721（ 6.4%）
その他	2,798	3,057（ 9.3%）
合計	60,788	64,779（ 6.6%）

（注）表中の百分率は、対前年同期増減率

受注残高

(単位：百万円)

区分	前第3四半期連結会計期間末 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間末 (2024年3月31日)
国内建設	79,095	92,828 ( 17.4%)
その他	—	— ( —%)
合計	79,095	92,828 ( 17.4%)

(注) 表中の百分率は、対前年同期増減率

(2) 連結財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末より2,526百万円増加し、124,807百万円となりました。これは主に、有価証券及び未収税金が減少した一方で、現金預金及び受取手形・完成工事未収入金等が増加したためです。

負債は、前連結会計年度末より1,974百万円減少し、22,228百万円となりました。これは主に、賞与引当金が増加した一方で、支払手形・工事未払金等が減少したためです。

純資産は、前連結会計年度末より4,501百万円増加し、102,578百万円となりました。これは主に、自己株式の取得を行った一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したためです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ2023年8月10日に公表した2024年6月期通期連結業績予想および期末配当予想を修正しております。

詳細につきましては本日(2024年5月10日)公表の「通期連結業績予想の修正および期末配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	17,588	22,873
受取手形・完成工事未収入金等	61,651	69,746
電子記録債権	1,434	1,407
有価証券	7,468	—
未成工事支出金	35	24
その他の棚卸資産	1,052	1,010
その他	3,709	713
貸倒引当金	△21	△24
流動資産合計	92,918	95,749
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,322	5,141
機械装置及び運搬具（純額）	277	260
工具、器具及び備品（純額）	269	225
土地	9,033	9,033
リース資産（純額）	47	29
建設仮勘定	41	94
有形固定資産合計	14,992	14,783
無形固定資産		
のれん	328	254
その他	242	270
無形固定資産合計	571	524
投資その他の資産		
投資有価証券	11,242	11,594
退職給付に係る資産	752	773
繰延税金資産	283	453
土地再評価に係る繰延税金資産	668	668
その他	869	274
貸倒引当金	△17	△15
投資その他の資産合計	13,798	13,748
固定資産合計	29,361	29,057
資産合計	122,280	124,807

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	7,561	4,523
電子記録債務	4,093	4,924
未払法人税等	3,365	2,802
未成工事受入金	2,851	2,194
賞与引当金	—	2,278
役員賞与引当金	289	—
完成工事補償引当金	241	199
工事損失引当金	129	51
その他	3,558	3,178
流動負債合計	22,090	20,152
固定負債		
繰延税金負債	377	417
完成工事補償引当金	347	342
役員退職慰労引当金	22	9
退職給付に係る負債	1,272	1,221
その他	95	85
固定負債合計	2,113	2,076
負債合計	24,203	22,228
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	34,762	34,762
利益剰余金	65,589	70,095
自己株式	△9,017	△11,133
株主資本合計	96,334	98,724
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,261	4,146
土地再評価差額金	△1,515	△1,515
為替換算調整勘定	59	69
退職給付に係る調整累計額	△122	△85
その他の包括利益累計額合計	1,682	2,614
非支配株主持分	60	1,238
純資産合計	98,076	102,578
負債純資産合計	122,280	124,807

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)
売上高	60,788	64,779
売上原価	43,361	45,028
売上総利益	17,427	19,750
販売費及び一般管理費	3,598	4,027
営業利益	13,828	15,723
営業外収益		
受取利息	15	6
受取配当金	87	115
受取保険金	174	187
受取賃貸料	23	23
持分法による投資利益	—	154
その他	34	42
営業外収益合計	335	530
営業外費用		
有価証券売却損	—	1
支払手数料	19	12
賃貸費用	8	11
持分法による投資損失	15	—
その他	10	8
営業外費用合計	53	33
経常利益	14,110	16,220
特別利益		
固定資産売却益	1	—
投資有価証券売却益	339	407
特別利益合計	340	407
特別損失		
固定資産除却損	0	—
減損損失	—	18
投資有価証券売却損	1	2
特別損失合計	1	20
税金等調整前四半期純利益	14,449	16,607
法人税、住民税及び事業税	4,997	5,773
法人税等調整額	△407	△536
法人税等合計	4,589	5,236
四半期純利益	9,860	11,371
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△28	42
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,888	11,328



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	9,860	11,371
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△22	885
為替換算調整勘定	△5	13
退職給付に係る調整額	31	37
持分法適用会社に対する持分相当額	5	△8
その他の包括利益合計	8	928
四半期包括利益	9,868	12,299
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,894	12,261
非支配株主に係る四半期包括利益	△25	38

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年8月10日に開催された取締役会の決議に基づき、当第3四半期連結累計期間に当社普通株式360,800株を2,112百万円で取得しました。当該自己株式の取得等により、当第3四半期連結累計期間において自己株式が2,116百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末の「自己株式」は11,133百万円となりました。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記)

(1) 連結の範囲の重要な変更

第1四半期連結会計期間より、新たに設立したSHO-BOND&MIT USA, INC. を連結の範囲に含めております。

(2) 持分法適用の範囲の重要な変更

第1四半期連結会計期間より、新たに株式を取得したStructural Technologies, LLCを持分法適用の範囲に含めております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	国内建設				
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	57,990	2,798	60,788	—	60,788
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	1	1,984	1,985	△1,985	—
計	57,991	4,783	62,774	△1,985	60,788
セグメント利益	13,059	737	13,797	31	13,828

(注) 1 「その他」には、海外建設、製品製造販売業、国内外製品販売業を含んでいます。

2 セグメント利益の調整額の内訳は次のとおりです。

セグメント利益の調整額31百万円には、セグメント間取引消去314百万円、セグメントに配分していない  
全社費用△283百万円及びその他の調整額0百万円が含まれております。全社費用は、グループ全体の経営  
管理に係る一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	国内建設				
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	61,721	3,057	64,779	—	64,779
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	1	1,828	1,830	△1,830	—
計	61,723	4,886	66,609	△1,830	64,779
セグメント利益	15,036	682	15,719	3	15,723

(注) 1 「その他」には、海外建設、製品製造販売業、国内外製品販売業を含んでいます。

2 セグメント利益の調整額の内訳は次のとおりです。

セグメント利益の調整額3百万円には、セグメント間取引消去414百万円、セグメントに配分していない  
全社費用△409百万円及びその他の調整額△0百万円が含まれております。全社費用は、グループ全体の経営  
管理に係る一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。